

地域計画策定及び目標地図作成に係る ～ 農地等のアンケート調査 ～

京都府 久御山町農業委員会 久御山町地区連絡会議

1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

○ 農業委員：	14人
○ 農地利用最適化推進委員：	6人
○ 事務局職員：	4人
○ 市町村行政との連携状況：	内容に応じて調整



2 地区の特徴、状況、課題

- 久御山町は京都市、宇治市及び八幡市等に隣接し、巨椋池の広大なほ場や国道1号、24号及び第二京阪道の道路交通の利便性による町の中央部を中心に工業地帯が形成された農業・工業・住宅の調和のとれた地域
- 昭和29年に御牧村と佐山村の2村が合併した御牧地区・佐山地区、東部の住宅開発による東角地区の3地区からなる
- 担い手が多い御牧地区は農地を求める傾向にあるが、佐山地区では農地転用が増えている



3 委員による継続した話し合いの取組内容

- 令和3年3月に農業委員会による地区連絡会議を設置
- 京力農場プランでは1地区と位置づけているが、農業委員及び推進委員を地区ごとに3班に分け、少人数による地域課題解決の場にする
- アンケート調査をはじめ、目標地図作成に繋がる有意義な話し合いの場にする
- できる限り回答率が良い方法で農地等のアンケート調査を実施する

4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

- 現地推進役が講師となり、令和5年9月に「地域計画策定について」を題に研修を開催した
- 令和5年9月に農家組合長へアンケート調査の協力を依頼し、11月及び12月に実施した

＜アンケート調査結果＞ ～ 5年後の経営意向について ～

拡大したい	3%	現状のまま	60%
縮小したい	5%	やめたい	25%
		未回答	7%

※事例候補（地区連絡会議の単位が望ましい）の選定や作成にあたっては、農業会議の現地推進役と相談してください